

# 大学院

---

大学院は、学術研究および教育の場としての最高レベルです。大学の卒業生は大学院に入学できます。日本では通常、大学院は大学の学部課程の上に設けられていますが、中には独立した独立大学院もあります。大学院と専門職大学院の2種類があります。

## 1) 大学院

大学院は、“学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、または高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする（学校教育法第99条）”ことになっています。普通、大学院には、修士課程、博士課程の2種類がありますが、修士課程のみを設置している大学もあります。修士課程は通常2年間課程ですが、多くの大学院は、自身の研究に関する専門的キャリアを保持する学生には、1年課程を設置しています。大学院課程を修了した人には、例えば、文学修士や工学修士の学位が授与されます。優れた学力をもった人は、1年で大学院を卒業する事も可能です。博士課程は通常、3年間課程です。卒業生は、哲学博士や工学博士などの学位を取得することができます。

## 2) 専門職大学院

専門職大学院は、比較的新しく、“高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培う（学校教育法第99条）”ことが目的になっています。標準修業年限は通例2年ですが、法科大学院の修業年限は3年になっています。中央大学は、国際会計研究科、法務研究科、戦略経営研究科の3種類の専門職大学院を設けています。